

TCA 相談窓口調整手続 申請フォーム記載項目と記入例

申請者 (契約者に限りま す)	(ふりがな) 氏名	やまだ たろう 山田 太郎
	(ふりがな) 住所	とうきょうと ちよだく いちばんちょう 〒123-4567 東京都千代田区一番町 1-1
	連絡先電話 番号	※平日の日中時間帯に連絡のつく電話番号をお書き願います。 03-1234-5678
	連絡先メール アドレス	tarouyamada@123.ne.jp
相手方	事業者名	〇〇株式会社
	担当部署	● × 部〇〇室
	担当氏名	佐藤 一郎
	連絡先電話 番号	045-123-4567
	連絡先メール アドレス	i.satoh@maumaru.co.jp
契約情 報	契約サービ ス名	契約サービス名を記載ください。
	契約番号	例えば電話サービスなら電話番号、電話以外のサービスなら回線番号や契約者番号等、事業者から付与された番号を記載ください。
他機関への法的 手続の有無	訴訟を提起していないか、又は他機関のあっせん手続を行っていないか記載ください。	
契約者の要望 とその理由	契約相手事業者に求める内容及びその理由を、具体的に記載ください。 例： 求める内容：〇〇サービスの〇月～〇月分使用料〇〇円を支払不要として欲しい。 ・その理由：解約を通知し承諾を受けているため、以降の支払いは不要と考えるため。	
要望に関する これまでの経 緯	相手方事業者との間に起きた経緯を、時系列に記載してください。 例： 〇年〇月〇日〇〇サービスは〇年〇月〇日に〇〇社のショップ × × 店を訪問し解約を告げ承諾を受けた。 〇年〇月〇日〇〇サービスの〇月～〇月分使用料〇〇円の請求書が届いた。 。 解約のはずなのに使用料の請求は不要と考える旨を〇〇社コールセンターに電話で要求するも、〇〇社の担当者とは話が進展しないため、同日、TCA 相談窓口で電話し同社へ取次いで貰い、〇〇社の責任者からの連絡を依頼。	
契約者の要望 に対する相手 方事業者の説 明	相手方事業者の責任者による、契約者様への説明内容を記載してください。 例： 〇年〇月〇日、〇〇社お客様相談室〇〇氏から電話で説明あり。「そのような記録はショップにはなく、支払いが必要」という説明。	